

平成 30 年度自己評価結果公表シート

作成 鶴ヶ丘幼稚園

1、本園の教育目標

家庭における親しい人間関係を軸にした生活から、より広い世界に目を向け始め人格を形成していく幼児期に、「家庭に近い環境の中、自由でのびのびした保育」を行い、子どもたちが「安心して活動する」中、家庭では体験できない社会・文化・自然等に触れ、豊かな体験を通して生きる力の基礎を培うことを目標とする。

鶴ヶ丘幼稚園のよい子は

- ・健康でねばり強い子
 - ・なかよく助け合う子
 - ・やる気ありよく考える子
- を目指す。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って園自ら、教師自らの目で客観的に自己評価を行い、4 年目を迎えた子ども・子育て支援新制度への対応を検討し、義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、保育の質を高めるために常に向上を目指す。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 子ども・子育て支援新制度への対応	平成 29 年 11 月 17 日に大阪市市役所で開催された新制度説明研修会に参加し、大阪市子ども青年局の担当者の説明を聞き、来年度までの新制度移行を見送った。
② 地域の子育て支援のセンター的役割を担う。	地域の子育て中の親子が孤立しないように、常に園を開放し、発達相談や子育て相談、幼稚園開放等を充実するようにしている。平成 30 年 2 月 23 日に阿倍野区「親力アップ」講演会の会場となった。平成 30 年 9 月 1 日実施の阿倍野区幼稚園保育所フェアに参加した。
③ 食育を充実させる	もぐもぐタイムを給食の時間に設けて、しっかり噛む習慣をつけるよう指導をしている。 給食だよりに食育の記事やレシピを掲載し、保護者に向け、旬の食べ物など紹介した。 朝ごはんに関するアンケートを実施し、それぞれのアイデアや悩みなどを共有できるようにした。 作冬にほうれん草の栽培をした。食べ物に関する紙芝居などを取り入れ食への関心が高まるようにしている。
④ 防災対策	平成 30 年 6 月 18 日の大阪北部地震によるコンクリ

	ートブロック倒壊事故を受け、直後に専門業者による園内のブロックの点検を実施。通路のブロックには出来るだけ近づかないようにしているが、抜本的対策である園庭との通路部分の取り換え工事の準備を進めている。
⑤ 園児の健康を守る	平成 30 年は 7 月より高温多湿の日々が続き、園児の熱中症対策が急務となった。プールに入る基準に暑さ指数を導入した。夏休みホームクラスでは、塩分タブレットを食べる・プールに入る時間帯を朝夕の高温になる時間帯をさける等を実施した。
⑥ 幼児教育・保育の質を高めるために園外研修に積極的に参加し、職員間でも学習会を行う。	保育者の専門性を高め、人間性や社会性を培うために研修会に進んで参加し、学んだ内容を研修記録にして報告し、園職員全員で共有するようにしている。研修ブックが導入され、スタンプにより認定され研修の重要性が高まったことを認識している。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

本年度の重点目標・計画達成のために、職員間でより一層の周知を図り、常に話し合いを重ね、その達成に向けて、全職員が一丸となって取り組むことが出来た。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
大阪市こども・子育て支援計画と就学前教育カリキュラムへの取り組み	大阪市で策定されたこども・子育て支援計画と就学前教育カリキュラムを研究し、取り組む、
食育のさらなる充実	早食いの子、味あわず飲み込む子、噛めない子が増えている中、もぐもぐタイムの定着を図りたい。平成 29 年度中に実施した野菜の栽培・調理・食することを新たな食材で挑戦したい。
保育環境の見直し	保育環境として重要な室内照明の LED 化を行う予定。また健康面での非常事態にも対応できるように AED (除細動装置) の導入を検討している。

6、評価項目の自己評価

評価項目	評 価
3-①	新制度が 4 年目となった。移行した幼稚園からの情報を活用し、地域の子育て支援に役立てるように新制度への移行について慎重に検討していきたい。
3-②	「ぼぼたんぐみ」週 2 回と週 1 回コースそれぞれ増員した。また例年通り、ホームページ、保護者の皆様にご協力を頂いている幼稚園の掲示板「小さいおともだちへ」、葉書による DM の 3 つの方法で、一学期に実施した「一日動物園」「人形劇鑑賞」「こどもまつり」「園庭開放」「たんぼぼ教室」の連絡を行い、それぞれ多くの参加者があった。2 学期以降も同様の活動を行っていく予定である。

3-③	食育の一環として、給食の時間に園内放送を行い、旬の野菜や栄養の知識を楽しく学べるように、クイズなども取り入れ、食への関心を高めるようにしている。
3-④	ブロック塀の改修は、直接隣接する住民の方々の理解を得ることが前提であり、住民の方々との話し合いを個別に実施し、具体的改修計画を説明して理解を得て来ている。工事方法・時期を検討中である。
3-⑤	運動会の練習が始まる9月以降も高温多湿の気候条件が続くと思われる。熱中症対策には十分配慮していく。
3-⑥	大阪府・大阪市・大阪府私立幼稚園連盟・大阪市私立幼稚園連合会・私学共済・民間業者・各種団体が主催する幼児教育者向け研修会に職員が多数参加した。事前登録・認証等、研修の参加に厳密な規定が加わり、より重要なものとして職員間でも認識が高まった。

平成 30 年度鶴ヶ丘幼稚園関係者評価表

当園の自己評価を参照しながら、平成 30 年 9 月 5 日に開催された保護者役員会において協議により関係者評価を行って頂いた。

評価項目	
3-①	環境などを鑑みて、無理に移行にふみきるより、先生の負担が増えることにより、園児への影響があってもいけないので、現状の園の方針を支持します。
3-②	十分、役割を担っていると思われます。
3-③	最近、食育に力を入れていることが親としても感じるので今後も継続して頂きたい。
3-④	努力してくれていると思います。
3-⑤	十分に配慮して下さっていると思います。
3-⑥	継続して頂きたいと思います。
その他	

以上